

## 「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市小倉北区清水3-7-18

団体名 株式会社九栄電気システム

代表者 郷原 弘次

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

## 団体概要

|             |   |                  |
|-------------|---|------------------|
| (ふりがな)      | きゅうえいでんきしすてむ  |                  |
| 団体名         | 株式会社九栄電気システム  |                  |
| (ふりがな)      | ごうはら ひろつぐ   |                  |
| 代表者氏名       | 郷原 弘次   |                  |
| 所在地         | 市内事業所   | 北九州市小倉北区清水3-7-18 |
|             | 主たる事業所  |                  |
| 事業概要        | 電気工事・電気通信工事   |                  |
| 企業・NPO法人等の別 | 企業  |                  |
| 業種（企業のみ）    | 建設業   |                  |
| 従業員数（企業のみ）  | 6~20人   |                  |
| ホームページの有無   | あり  |                  |
| ホームページURL   | <a href="http://kyuei-es.co.jp">http://kyuei-es.co.jp</a> |                  |

## 連絡先

|         |                        |
|---------|------------------------|
| 担当部署    | 事務員                    |
| 担当者     | 筋 彩子                   |
| 電話番号    | 0939672947             |
| メールアドレス | ayakoazami43@gmail.com |

## 提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み
- ・【北九州SDGsクラブ未入会の場合】クラブ参加登録申込書（電子申請可）

SDGs達成に向けた取組状況(チェックシート)

企業名 株式会社九栄電気システム

| No. | チェック項目   | 分類                    | 関連する認定・表彰制度<br>取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です | 関連する主なゴール・ターゲット   |   |   | 具体的な取組内容  | 最も関連性のあるゴール・ターゲット | 最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組 |
|-----|--|-----------------------|--|---|---|---|---|-------------------|--------------------------------|
| 1   | 温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。                           | 環境<br>(CO2削減)         |  |    |    |    | ・日々の節電等、組織全体での取り組み<br>・ユニフォームに保温・保冷機能を備えた素材のものを積極的に導入しクールビズ・ウォームビズを推進 | ゴール               | 指標                             |
|     |  |                       |  | 7.2   | 9.4   | 13.3  |   | ゴール13             | 環境(1)②                         |
|     |  |                       |  |   |   |   |   | ターゲット             | 具体的な取組                         |
| 2   | 事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。<br>3R(リデュース、リユース、リサイクル)を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。         | 環境<br>(廃棄物削減)         |  |    |    |    | ・段ボール・缶・瓶・ペットボトル、プラスチック等の分別を徹底  | ゴール               | 指標                             |
|     |  |                       |  | 9.4   | 12.3、12.5   | 13.3  |   | ゴール12             | 環境(2)②                         |
|     |  |                       |  |   |   |   |   | ターゲット             | 具体的な取組                         |
| 3   | 事業に伴う調達(原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等)について、環境負荷や人権などに配慮している。                               | 環境・社会<br>(サプライチェーン管理) |  |    |    |    | ・北九州市内の業者を優先して原材料を調達  | ゴール               | 指標                             |
|     |  |                       |  | 10.2  | 12.2  | 13.3  |   | ゴール13             | 環境(1)②                         |
|     |  |                       |  |   |   |   |   | ターゲット             | 具体的な取組                         |
| 4   | 商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。                                      | 経済・社会<br>(技術向上)       |  |    |    |    | ・作業の安全品質向上の為、独自の安全教育を定期的実施  | ゴール               | 指標                             |
|     |  |                       |  | 8.2   | 9.5   | 12.5  |   | ゴール9              | 経済(2)①                         |
|     |  |                       |  |   |   |   |   | ターゲット             | 具体的な取組                         |
| 5   | 環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。                                       | 環境・経済・社会<br>(商品開発)    |  |    |    |    | ・再生可能エネルギー設備案件や省エネルギー工事を積極的に受注  | ゴール               | 指標                             |
|     |  |                       |  | 7.2   | 9.4   | 13.3  |   | ゴール9              | 経済(1)①                         |
|     |  |                       |  |   |   |   |   | ターゲット             | 具体的な取組                         |
| 6   | 長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。  | 経済・社会<br>(労働環境整備)     |  |  |  |  | ・適法な36協定を締結し、労働基準監督署へ届出   | ゴール               | 指標                             |
|     |  |                       |  | 3.4   | 5.5   | 8.8   |   | ゴール8              | 社会(3)①                         |
|     |  |                       |  |   |   |   |   | ターゲット             | 具体的な取組                         |
| 7   | 年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。                     | 社会<br>(ジェンダー平等)       |  |  |  |  | ・年齢・性別に関係なく働く意欲の有る方を積極的に採用  | ゴール               | 指標                             |
|     |  |                       |  | 5.5   | 8.5、8.8   | 10.2  |   | ゴール10             | 経済(2)②                         |
|     |  |                       |  |   |   |   |   | ターゲット             | 具体的な取組                         |
| 8   | セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。    | 社会<br>(ハラスメント防止)      |  |  |  |   | ・ハラスメント防止を呼び掛ける掲示物を社内に設置<br>・ハラスメントに関する相談窓口を設け、社内に周知                  | ゴール               | 指標                             |
|     |  |                       |  | 5.1、5.4   | 8.8   |   |   | ターゲット             | 具体的な取組                         |
|     |  |                       |  |   |   |   |   |                   |                                |
| 9   | 疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。  | 社会<br>(健康経営)          |  |  |  |   | ・全従業員に対し、年に1度の健康診断を実施   | ゴール               | 指標                             |
|     |  |                       |  | 3.4   | 8.8   |   |   | ゴール3              | 社会(3)①                         |
|     |  |                       |  |   |   |   |   | ターゲット             | 具体的な取組                         |
| 10  | 全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。     | 経済・社会<br>(人材育成)       |  |  |  |  | ・資格手当を給付し、従業員の取り組み意欲を向上<br>・スキルアップの為の講習受講料及び受験料を全額支給                  | ゴール               | 指標                             |
|     |  |                       |  | 4.4   | 8.2、8.6   | 17.17   |   | ゴール8              | 経済(2)①                         |
|     |  |                       |  |   |   |   |   | ターゲット             | 具体的な取組                         |
| 11  | 反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。   | 社会<br>(不正防止)          |  |  |   |   | ・個人情報保護ガイドラインを策定し、従業員および社外に周知   | ゴール               | 指標                             |
|     |  |                       |  | 16.1、16.3、16.5  |   |   |   | ゴール16             |                                |
|     |  |                       |  |   |   |   |   | ターゲット             | 具体的な取組                         |
| 12  | 自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV(※)などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。 | 経済・社会<br>(持続可能性)      |  |  |  |  | ・気象災害(台風や豪雨など)による事業への被害を防止・軽減するためにハザードマップを確認して、避難計画や事前防災対策を推進         | ゴール               | 指標                             |
|     |  |                       |  | 11.b  | 12.6  | 13.1  |   | ゴール13             |                                |
|     |  |                       |  |   |   |   |   | ターゲット             | 具体的な取組                         |

※CSV(Creating Shared Value: 共通価値の創造)  
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス(経済的な価値)を創出すること。

## SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和 5年 3月 10日

団体名 株式会社九栄電気システム

私たちは、SDGs の内容を理解し、SDGs の達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

## ◆ SDGs 達成に向けた取組方針等

弊社は2030年のSDGs達成年に向け「安心・安全で快適な環境の実現」を目指します。

- ・社員一丸となり、健康な労働環境づくりに取り組みます。
- ・エネルギー効率の高い技術や材料を選択し、環境保護や循環型経済に基づいたビジネスモデルの導入を行います。

## ◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

| 達成を目指す分野に「○」 |   | SDGs 達成に向けた重点的な取組      | 指標 (KPI) ・ 目標値<br>※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。 |                             | 最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組<br>※どちらか一方のみの記載で構いません。 |
|--------------|---|------------------------|--|-----------------------------|---|
| 経済           |   | 経済産業省の「健康経営優良法人」の認定を取得 | 指標 (KPI)                                   | 「健康経営優良法人」認定                | 指標  |
| 社会           | ○ |                        | 目標値  |                             | 社会 (3) ①  |
| 環境           |   |                        | 2030年<br>(その他の場合)<br>( )年                  | 未取得<br>↓<br>取得              | 具体的な取組  |
| 経済           | ○ | 地元業者からの原材料の調達          | 指標 (KPI)                                   | 地元業者からの原材料の調達率              | 指標  |
| 社会           |   |                        | 目標値  |                             | 環境 (1) ②  |
| 環境           | ○ |                        | 2030年<br>(その他の場合)<br>( )年                  | 2022年 70%<br>↓<br>2030年 90% | 具体的な取組  |
| 経済           |   |                        | 指標 (KPI)                                   |                             | 指標  |
| 社会           |   |                        | 目標値  |                             |   |
| 環境           |   |                        | (その他の場合)<br>( )年                           |                             | 具体的な取組  |

## 記載について

- ・ 「SDGs 達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・ 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。  
(1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません)
- ・ 指標 (KPI) は、原則として数値目標を記載してください。

## 地域課題への取組み

団 体 名 株式会社九栄電気システム

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

| 取組名           | 具体的な取組内容   |
|---------------|--|
| 11 ながら見守り宣言企業 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 児童・生徒の登下校時に、事務所の窓から「見守り活動」を実施</li> <li>・ 通勤や営業活動等の移動中に「見守り活動」を実施</li> <li>・ 不審者や危険な箇所を発見した際は通報</li> </ul> |
|               |  |
|               |  |
|               |  |

### 記載について

- ・ 参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・ これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・ 参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。